

作成日：2025 年 1 月 14 日

これまでに認知症の治療を受けた患者さんならびに ご家族の方へ 【過去の診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センターリハビリテーション科では「重度認知症患者の入院加療に伴う BPSD、ADL、QOL の推移と転帰先の関係について：後方視的観察研究」という研究を行っております。この研究は、重度認知症患者さんの身体機能、精神機能ならびに生活の質と退院後の生活場所の関連を調べることを主な目的としています。そのため、過去に入院での認知症治療を受けた患者さんのカルテ等の診療情報を使用させていただきます。

1.この研究の対象となる患者さんは、認知症の診断を受けた方で、西暦 2023 年 1 月 1 日から西暦 2024 年 12 月 31 日の間にリハビリテーション科で入院作業療法を受けた方です。

- ・利用させていただく診療情報：① 研究対象者背景（人口統計学情報：生年月、性別、生活習慣・嗜好：喫煙歴、飲酒歴、病歴：既往歴、合併症、アレルギー）②入院前の生活状況（家族構成、住居環境、社会資源利用の有無）、③ 身体所見（併用薬の確認、神経学的所見）、④臨床検査（神経心理検査、血液学的検査結果）、⑤作業療法評価（日常生活動作自立度、移動機能、精神機能）、⑥転帰先

- ・収集期間：西暦 2023 年 1 月 1 日～西暦 2024 年 12 月 31 日

- ・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター（研究責任者：阿瀬 寛幸）

2.この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、情報の利用を開始する予定日は以下のとおりです。

- ・研究実施期間：研究実施許可日 ～ 西暦 2027 年 12 月 31 日

- ・利用を開始する予定日：西暦 2025 年 2 月

3.過去の診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

4.患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

5.この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

6.この研究は、リハビリテーション科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

7. 本研究は以下の体制で実施します。（この研究は当院のみで行う自主研究です）
順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター（研究責任者：リハビリテーション科 阿瀬 寛幸）

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代わりに対象となる患者さんならびにご家族へ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。

【お問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター

連絡先： 03-5632-3111

担当者の所属・氏名：リハビリテーション科 阿瀬 寛幸